

座談会

# それぞれの「戦争」を語る ～平和のために～

と き： 平成26年11月24日（月：振替休日）午後1：30～4：00

ところ：豊橋市民文化会館 第3会議室 無料 参加自由です。

ゲスト：日本遺族会の方をお招きする予定です（交渉中）

集団的自衛権行使が閣議決定され「戦争」が具体的に語られるようになりました。国を防衛するには集団的自衛権は必要だ、と考えている人もおられるでしょう。しかし日本の役割は集団的自衛権の行使ではなく「戦争放棄」「平和外交」「経済的支援」「専守防衛」に徹することです。このことがいちばんの防衛となりうるのではないのでしょうか？

こんな風にそれぞれの立場でそれぞれの思いを自由に語る場にしようと思います。

●プログラム13：30～1時間DVD「レーン・宮澤事件～もう一つの12月8日～」を上映

14：40～15：45 講話と座談会

DVD「レーン・宮澤事件～もう一つの12月8日～」について



特高の犠牲として、最も悲劇的であった事件の一つで、特定秘密保護法の制定過程でにわかにクローズアップされた。当時、北海道帝国大学（現・北大）工学部2年の学生で大の旅行好きであった宮澤弘幸（写真右）は、根室の海軍飛行場について同大予科の英語担当外国人教師（講師）であったハロルド・レーン、ポーリン・レーン夫妻（米国人・写真左）に話したとして、レーン夫妻はこの話を米国大使館駐在武官に伝えたとする虚偽の事実をでっち上げられ、軍機保護法違反で逮捕された。



現在アメリカで暮らす宮澤弘幸氏の妹さんらを現地取材したドキュメンタリーです。

和知哲学を通して「現生」を考える

主催：仏教座談会



世話人代表 寺本ひろゆき

〒441-1101 豊橋市賀茂町字石城寺4-6 携帯090-8458-7575

[http://www.geocities.jp/teramoto\\_kokikai](http://www.geocities.jp/teramoto_kokikai)